

町村をむすぶ

# MIYAGI 宮城町村会だより

<https://www.miyagi-ck.gr.jp>



町村会のうごき

共済事業アレコレ

町村通信 21 ~大衡村~

自立持続可能性自治体 “大衡村”

轟々と燃え盛る炎、響き渡る法螺貝。

七ヶ宿火まつりの夜を照らす「採燈大護摩供」。山伏の祈りとともに炎が立ち上り、翌日の「わらじで歩こう七ヶ宿」の安全と町民の無病息災を祈願します。

観る者を魅了する特別な体験がここにあります。

写真・文 提供/七ヶ宿町

2025  
10-11  
Vol.529



総務大臣表彰を受賞された村上英人蔵王町長(右)



総務大臣表彰を受賞された佐藤仁南三陸町長(右)



災害共済事業加入推進事務説明会

任期満了に伴う大郷町長選挙(8月26日告示)が8月31日に投開票され、新人の石川良彦氏が当選されました。

町村長会議に先立ち、10月3日に村上英人蔵王町長、佐藤仁南三陸町長並びに田中學前大郷町長が令和7年度市区町村長総務大臣表彰を受賞されたことを報告し、出席された村上町長と佐藤町長に齊会長からお祝いを手渡しました。

町村長会議では、①令和7年度宮城県町村会一般会計歳入歳出補正予算(案)について、②令和7年度全国町村職員生活協同組合宮城県支部会計歳入歳出補正予算(案)について、③令和8年度宮城県町村会会費の賦課徴収方法についての3議案について審議され、原案の通り決定されました。また、11月19日に開催される全国町村長大会の日程について説明を行いました。

会議終了後、引き続いて政務委員会が開催され、「令和8年度県予算編成並びに施策に関する要望書」の審議を行いました。

今回の審議結果をもとに要望内容を修正し、11月10日、宮城県知事や宮城県議会議長に対し要請活動を実施します。

政務委員会の審議後、11月5日の任期満了で退任される、佐藤仁南三陸町長から挨拶をいただき、閉会しました。

市から車で三十分程度という交通アクセスに恵まれている我が町大郷町です。気候も温暖で積雪も少ないなど、過ごしやすく住みやすい環境にあります。しかしながら本町は、少子高齢化に加え、地区毎の人口の偏り、空き家空き地の増加など、様々な問題を抱えております。その他、町が抱える問題を一つ一つ解決していくためには町民との対話が重要だと考えます。町民の思いに耳を傾け、どの世代でも生活のしやすい新しい『おおさと』を創り上げていきたいと思います。「大郷町に住んで良かつた」「大郷町で子育てをしたい」と思つていただける、町民が誇れるまちを目指します。

## 第3回町村長会議・第2回政務委員会

10月6日、宮城県自治会館において、令和7年度第3回町村長会議及び第2回政務委員会を開催しました。

会議に先立ち、10月3日に村上英人蔵王町長、佐藤仁南三陸町長並びに田中學前大郷町長が令和7年度市区町村長総務大臣表彰を受賞されたことを報告し、出席された村上町長と佐藤町長に齊会長からお祝いを手渡しました。

会議終了後、引き続いて政務委員会が開催され、「令和8年度県予算編成並びに施策に関する要望書」の審議を行いました。

9月26日、宮城県自治会館において災害共済事業加入推進事務説明会を開催しました。出席した各市町村や一部事務組合の共済事務担当者に対し、公有建物・自動車共済事業、災害対策費用保険、総合賠償保険、非常勤職員公務災害補償保険、自治体委託業務等災害補償保険、職員任意共済保険、職員個人年金共済事業、全国町村職員生活協同組合の各共済事業の加入推進に向けた事業及び更新手続き等について説明を実施しました。

## 災害共済事業加入推進事務説明会

### 町村長選挙

大郷町長  
石川 良彦氏  
いしかわ よしひこ



●プロフィール  
1952年 大郷町生まれ  
1999年 大郷町議会議員(～2015年9月)  
2015年 大郷町議会議長(～2025年8月)  
2025年 大郷町長(1期)※9月7日就任  
通算4期)  
3期目)

みんなでつくる新しい『おおさと』

宮城県のほぼ中央に位置し、仙台市から車で三十分程度という交通アクセスに恵まれている我が町大郷町です。気候も温暖で積雪も少ないなど、過ごしやすく住みやすい環境にあります。しかしながら本町は、少子高齢化に加え、地区毎の人口の偏り、空き家空き地の増加など、様々な問題を抱えております。その他、町が抱える問題を一つ一つ解決していくためには町民との対話が重要だと考えます。町民の思いに耳を傾け、どの世代でも生活のしやすい新しい『おおさと』を創り上げていきたいと思います。「大郷町に住んで良かつた」「大郷町で子育てをしたい」と思つていただける、町民が誇れるまちを目指します。





今年度よりデマンド型交通「のらいん」が本格運行



親子連れで楽しめる「タカカツ万葉パーク」



新興住宅地「ときわ台南」

## 町村会の予定

### 11月

- 10日 宮城県知事及び宮城県議会議長に対する  
令和8年度県予算等の要請活動  
令和8年度県要望に関する意見交換会
- 14日 行政課題研修Ⅲ
- 17日 東部（北海道東北・関東）地区町村会会長  
会議  
全国過疎地域連盟第60回総会
- 18日 全国町村会理事会・都道府県町村会長会
- 19日 全国町村長大会  
大会決議等の宮城県関係国会議員に対する  
要望実行運動  
国会議員・知事と町村長との意見交換会
- 20日 全国水産業振興・漁村活性化推進大会  
全国観光地所在町村協議会総会



### 12月

本会主催の行事等はありません。



# 自立持続可能性自治体 「大衡村」

◆県内21の町村からお伝えします

本村は、令和6年4月に民間の有識者グループ「人口戦略会議」において、北海道・東北地方で唯一の「自立持続可能性自治体」として区分されるなど、将来にわたり安定的な地域運営が可能なまちづくりを推進しています。

近年は、自動車や半導体関連企業を中心に多くの企業が集積し、工業の拠点として着実に発展しています。

移住・定住促進の取り組みにも力を入れており、若者世帯の住宅取得や三世代同居を行う世帯には、住宅の新築や改修費の一部を支援する制度を創設し、空き家バンクの活用などを通じて、転入希望者に対する住環境の選択肢を広げています。

子育て支援についても、出産祝いや18歳までの医療費助成などのほか、今

年度より、赤ちゃんの健やかな成長と女性の健康づくりをサポートするための「葉酸サプリメント配付事業」を行うなど、切れ目のない支援体制を整えています。

併せて、住民の移動手段の確保を目的として、AIを活用したデマンド型交通「のらいん」が、令和7年4月より本格運行を開始しました。電話またはアプリ予約により自宅近くまで迎えに行く仕組みであり、高齢者の外出支援や高校生の通学手段としても利用されています。

今後も産業の発展とともに、誰もが笑顔で元気に安心して暮らし続けられる持続可能な地域社会の実現を目指し、各種施策を着実に推進してまいります。

## 共済事業アレコレ

### 個人年金共済について

ゆとりある老後生活のために、

「年金共済」をぜひご活用下さい。

個人年金共済は、公的年金だけでは老後が不安だと思っている方、近い将来のための蓄えとしたいと考えているための保険で、定年延長に対応した2種類のコースが設定されています。

#### 1. 税制適格コース

加入資格は、掛金払込予定期間が10年以上ある方です。

#### 2. 一般コース

加入資格は、掛金払込予定期間が1年以上ある方です。

※「税制適格コース」は老後の生活資金確保のため、「一般コース」は近い将来のための蓄えとして、ご活用いただくことをお勧めします。

※掛金は、月払1口2,000円(50口以内まで)、ボーナス払1口10,000円(50口以内まで)で、それぞれ自由に設定することができます。(ボーナス払のみでの加入はできません)

11月中旬から~1月5日まで新規加入者の募集を行っております。

詳しいお問い合わせは、団体担当者または下記までご連絡ください。